

## 第1 公共用水域の水質調査結果

## 1 調査期間

令和6（2024）年4月から令和7（2025）年3月まで

## 2 調査機関

愛知県、国土交通省、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市、豊田市

## 3 調査地点数

区分	河川	湖沼	海域	計
健康項目	95	2	25	122
生活環境項目	101	2	41	144

(注)健康項目の調査地点は、全て生活環境項目の調査地点に含まれる。

## 4 健康項目（人の健康の保護に関する環境基準が定められている項目）

河川、湖沼、海域の122地点で調査を実施した結果、名古屋市内水域の荒子川の荒子川ポンプ所（港区）で1,2-ジクロロエタンが環境基準を達成しなかったものの、その他の項目及びその他の121地点における全ての項目で環境基準を達成しました。

水域区分	水域名	調査地点	項目	年間平均値	環境基準値
名古屋市内水域	荒子川	荒子川ポンプ所 (港区)	1,2-ジクロロエタン	0.013mg/L	0.004mg/L以下

## 5 生活環境項目（生活環境の保全に関する環境基準が定められている項目）

河川等における環境基準の達成状況について、環境基準が設定されている水域ごと、又はその水域の環境基準点ごとに次の指標により評価しました。結果は（1）から（3）のとおりです。

## ○ 河川

- ・生物化学的酸素要求量（BOD）\*<sup>1</sup>
- ・大腸菌数
- ・水生生物の保全に関する環境基準項目（全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS））

## ○ 湖沼

- ・化学的酸素要求量（COD）\*<sup>2</sup>
- ・水生生物の保全に関する環境基準項目

## ○ 海域

- ・COD\*<sup>2</sup>
- ・全窒素及び全りん\*<sup>3</sup>
- ・水生生物の保全に関する環境基準項目

\*1 河川における有機汚濁の代表的な指標

\*2 湖沼・海域における有機汚濁の代表的な指標

\*3 富栄養化の代表的な指標

(1) 河川（BOD、大腸菌数、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS）

ア BOD、大腸菌数

BODは、類型指定がされている49水域のうち、48水域で環境基準を達成し、達成率は98%でした。環境基準達成率の長期的な推移をみると、改善傾向にあります。

大腸菌数は、類型指定がされた水域の環境基準点27地点のうち、14地点で環境基準を達成し、達成率は52%でした。大腸菌数は、2022年度から大腸菌群数に代わる新たな環境基準項目となり、評価対象となりました。

河川49水域におけるBODの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			水域区分	水域名	類型	年度		
			2022	2023	2024				2022	2023	2024
木曽川 水域	木曽川中流	A	○	○	○		矢作川上流(1)	AA	×	○	×
	木曽川下流	A	○	○	○						
庄内川等 水域	日光川	D	○	○	○	矢作川 水域	矢作川上流	A	○	○	○
	新川下流	D	○	○	○		矢作川下流	A	○	○	○
	五条川下流	D	○	○	○		巴川	A	○	○	○
	庄内川中流(1)	A	○	○	○		乙川上流	A	○	○	○
	庄内川中流(2)	C	○	○	○		乙川下流	A	○	○	○
	庄内川下流	C	○	○	○		鹿乗川	C	○	○	○
	矢田川上流	D	○	○	○		矢作古川	B	○	○	○
	矢田川下流	C	○	○	○		介木川	AA	○	○	○
名古屋市 内水域	荒子川	E	○	○	○	男川	A	○	○	○	
	中川運河	E	○	×	○	雨山川及び乙女 川下流	AA	○	○	○	
	堀川	D	○	○	○	木瀬川及び犬伏 川下流	AA	○	○	○	
	山崎川	D	○	○	○	豊川等 水域	豊川上流	AA	○	○	○
	天白川	C	○	○	○		豊川中流	A	○	○	○
境川等 水域	境川上流	B	×	○	○		豊川下流	A	○	○	○
	境川下流	B	○	○	○		宇連川	AA	○	○	○
	逢妻川上流	C	○	○	○		豊川放水路	B	○	○	○
	逢妻川下流	B	○	○	○	音羽川	B	○	○	○	
	猿渡川	C	○	○	○	佐奈川	C	○	○	○	
	稗田川	C	○	○	○	梅田川	C	○	○	○	
	高浜川	C	○	○	○	汐川	D	○	○	○	
	新川	C	○	○	○	天竜川 水域	大千瀬川	AA	○	○	○
	長田川	B	○	○	○		2022年度環境基準達成率：47/49×100＝96%				
	半場川	C	○	○	○		2023年度環境基準達成率：48/49×100＝98%				
朝鮮川	B	○	○	○	2024年度環境基準達成率：48/49×100＝98%						
	阿久比川	C	○	○	○						

類型区分	環境基準値（BOD75%水質値）	類型区分	環境基準値（BOD75%水質値）
AA	1 mg/L 以下	C	5 mg/L 以下
A	2 mg/L 以下	D	8 mg/L 以下
B	3 mg/L 以下	E	10 mg/L 以下

河川 27 地点における大腸菌数の環境基準達成状況

水域区分	水域名	基準点	類型	年度		
				2022	2023	2024
木曾川水域	木曾川中流	犬山橋	A	○	○	○
	木曾川下流	濃尾大橋	A	○	○	○
庄内川等水域	庄内川中流(1)	城嶺橋	A	×	×	×
境川等水域	境川上流	新境橋	B	×	×	×
	境川下流	境川境大橋	B	○	○	×
	逢妻川下流	市原橋	B	×	×	×
	長田川	潭水橋	B	○	×	×
	朝鮮川	坂下小橋	B	○	×	○
矢作川水域	矢作川上流(1)	矢作ダム	AA	○	○	×
	矢作川上流	明治用水頭首工	A	○	○	○
	矢作川下流	岩津天神橋	A	○	○	○
		米津大橋		○	○	○
	巴川	細川頭首工	A	○	○	○
	乙川上流	岡崎市上水道取入口	A	○	○	○
	乙川下流	占部用水取入口(六名)	A	×	×	×
	矢作古川	古川頭首工	B	○	○	○
	介木川	小渡新橋	AA	×	×	×
	男川	学校橋	A	○	○	○
	雨山川及び乙女川下流	ツノジ橋	AA	×	×	×
	木瀬川及び犬伏川下流	堀越橋	AA	×	×	×
豊川等水域	豊川上流	長篠橋	AA	×	×	×
	豊川中流	江島橋	A	○	○	○
	豊川下流	吉田大橋	A	○	×	○
	宇連川	鳳来橋	AA	×	×	×
	豊川放水路	小坂井大橋	B	○	○	○
	音羽川	剣橋	B	×	○	○
	天竜川水域	大千瀬川	常盤橋	AA	×	×
				2022 年度環境基準達成率：16/27×100＝ 59%		
				2023 年度環境基準達成率：14/27×100＝ 52%		
				2024 年度環境基準達成率：14/27×100＝ 52%		

類型区分	AA	A	B
環境基準値(大腸菌数 90%水質値)	20 CFU/100mL 以下	300 CFU/100mL 以下	1,000 CFU/100mL 以下

河川におけるBODの環境基準達成率の推移

年度	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
達成率(%)	29	45	55	58	48	50	50	55	50	53	48	53	55	61	50	59

年度	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
達成率(%)	55	59	57	64	61	59	64	65	79	77	73	80	69	76	80	90

年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
達成率(%)	92	86	96	98	96	94	94	98	94	100	98	96	98	98	94	98

年度	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	98	96	98	98

河川における大腸菌数の環境基準達成率

年度	2022	2023	2024
達成率(%)	59	52	52

イ 全亜鉛、ノニルフェノール、LAS

類型指定がされている42水域のうち、全亜鉛は36水域で環境基準を達成し、達成率は86%でした。ノニルフェノール及びLASは42水域全てで環境基準を達成し、達成率は100%でした。

河川42水域における全亜鉛の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			水域区分	水域名	類型	年度			
			2022	2023	2024				2022	2023	2024	
木曾川水域	木曾川(2)	生物B	○	○	○	矢作川 水域	乙川(ア)	生物A	○	○	○	
庄内川等 水域	日光川	生物B	○	○	○		乙川(イ)	生物B	○	○	○	
	新川下流	生物B	○	○	○		鹿乗川	生物B	○	○	○	
	五条川下流	生物B	○	×	×		矢作古川	生物B	○	○	○	
	庄内川	生物B	○	○	○		介木川	生物A	○	○	○	
	矢田川	生物B	○	○	○		男川	生物B	○	○	○	
名古屋市内 水域	荒子川	生物B	○	○	○		雨山川及び 乙女川下流	生物B	○	○	○	
	中川運河	生物B	×	×	○		木瀬川及び 犬伏川下流	生物B	○	○	○	
	堀川	生物B	○	○	×		豊川等 水域	豊川(ア)	生物A	○	○	○
	山崎川	生物B	○	○	○			豊川(イ)	生物B	○	○	○
	天白川	生物B	○	○	○	宇連川(ア)		生物A	○	○	○	
境川等 水域	境川	生物B	○	○	×	宇連川(イ)		生物B	○	○	○	
	逢妻川	生物B	×	×	×	豊川放水路		生物B	○	○	○	
	猿渡川	生物B	○	○	○	音羽川		生物B	○	○	○	
	稗田川	生物B	○	○	○	佐奈川		生物B	○	○	○	
	高浜川	生物B	○	○	○	梅田川		生物B	○	○	○	
	新川	生物B	○	○	×	汐川	生物B	○	○	○		
	長田川	生物B	×	×	×	天竜川水域	大千瀬川	生物A	○	○	○	
	半場川	生物B	○	○	○		2022年度環境基準達成率：39/42×100=93%					
朝鮮川	生物B	○	○	○	2023年度環境基準達成率：38/42×100=90%							
阿久比川	生物B	○	○	○	2024年度環境基準達成率：36/42×100=86%							
矢作川 水域	矢作川(ア)	生物A	○	○	○	類型区分	環境基準値(全亜鉛平均値)					
	矢作川(イ)	生物B	○	○	○	生物A	0.03 mg/L以下					
	巴川	生物B	○	○	○	生物B	0.03 mg/L以下					

河川 42 水域におけるノニルフェノールの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			水域区分	水域名	類型	年度		
			2022	2023	2024				2022	2023	2024
木曽川水域	木曽川(2)	生物B	○	○	○	矢作川 水域	乙川(ア)	生物A	○	○	○
庄内川等 水域	日光川	生物B	○	○	○		乙川(イ)	生物B	○	○	○
	新川下流	生物B	○	○	○		鹿乗川	生物B	○	○	○
	五条川下流	生物B	○	○	○		矢作古川	生物B	○	○	○
	庄内川	生物B	○	○	○		介木川	生物A	○	○	○
	矢田川	生物B	○	○	○		男川	生物B	○	○	○
名古屋市内 水域	荒子川	生物B	○	○	○	雨山川及び 乙女川下流	生物B	○	○	○	
	中川運河	生物B	○	○	○	木瀬川及び 犬伏川下流	生物B	○	○	○	
	堀川	生物B	○	○	○	豊川等 水域	豊川(ア)	生物A	○	○	○
	山崎川	生物B	○	○	○		豊川(イ)	生物B	○	○	○
	天白川	生物B	○	○	○		宇連川(ア)	生物A	○	○	○
境川等 水域	境川	生物B	○	○	○		宇連川(イ)	生物B	○	○	○
	逢妻川	生物B	○	○	○		豊川放水路	生物B	○	○	○
	猿渡川	生物B	○	○	○		音羽川	生物B	○	○	○
	稗田川	生物B	○	○	○		佐奈川	生物B	○	○	○
	高浜川	生物B	○	○	○		梅田川	生物B	○	○	○
	新川	生物B	○	○	○		汐川	生物B	○	○	○
	長田川	生物B	○	○	○		天竜川水域	大千瀬川	生物A	○	○
	半場川	生物B	○	○	○	2022 年度環境基準達成率：42/42×100=100%					
	朝鮮川	生物B	○	○	○	2023 年度環境基準達成率：42/42×100=100%					
	阿久比川	生物B	○	○	○	2024 年度環境基準達成率：42/42×100=100%					
矢作川 水域	矢作川(ア)	生物A	○	○	○	類型区分	環境基準値（ノニルフェノール平均値）				
	矢作川(イ)	生物B	○	○	○	生物A	0.001 mg/L 以下				
	巴川	生物B	○	○	○	生物B	0.002 mg/L 以下				

河川 42 水域におけるLASの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			水域区分	水域名	類型	年度		
			2022	2023	2024				2022	2023	2024
木曽川水域	木曽川(2)	生物B	○	○	○	矢作川 水域	乙川(ア)	生物A	○	○	○
庄内川等 水域	日光川	生物B	○	○	○		乙川(イ)	生物B	○	○	○
	新川下流	生物B	○	○	○		鹿乗川	生物B	○	○	○
	五条川下流	生物B	○	○	○		矢作古川	生物B	○	○	○
	庄内川	生物B	○	○	○		介木川	生物A	○	○	○
	矢田川	生物B	○	○	○		男川	生物B	○	○	○
名古屋市内 水域	荒子川	生物B	○	○	○	雨山川及び乙 女川下流	生物B	○	○	○	
	中川運河	生物B	○	○	○	木瀬川及び犬 伏川下流	生物B	○	○	○	
	堀川	生物B	○	○	○	豊川等 水域	豊川(ア)	生物A	○	○	○
	山崎川	生物B	○	○	○		豊川(イ)	生物B	○	○	○
	天白川	生物B	○	○	○		宇連川(ア)	生物A	○	○	○
境川等 水域	境川	生物B	○	○	○		宇連川(イ)	生物B	○	○	○
	逢妻川	生物B	○	○	○		豊川放水路	生物B	○	○	○
	猿渡川	生物B	○	○	○		音羽川	生物B	○	○	○
	稗田川	生物B	○	○	○		佐奈川	生物B	○	○	○
	高浜川	生物B	○	○	○		梅田川	生物B	○	○	○
	新川	生物B	○	○	○		汐川	生物B	○	○	○
	長田川	生物B	○	○	○		天竜川水域	大千瀬川	生物A	○	○
	半場川	生物B	○	○	○	2022 年度環境基準達成率：42/42×100=100%					
	朝鮮川	生物B	○	○	○	2023 年度環境基準達成率：42/42×100=100%					
	阿久比川	生物B	○	○	○	2024 年度環境基準達成率：42/42×100=100%					
矢作川 水域	矢作川(ア)	生物A	○	○	○	類型区分	環境基準値（LAS平均値）				
	矢作川(イ)	生物B	○	○	○	生物A	0.03 mg/L 以下				
	巴川	生物B	○	○	○	生物B	0.05 mg/L 以下				

河川における全亜鉛、ノニルフェノール、LASの環境基準達成率の推移

[全亜鉛]

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	100	100	100	100	100	79	90	88	88	88	90	95	95	93	90	86

\*2008年度に矢作川水域、2009年度に木曾川水域、2013年度に庄内川等水域はじめ30水域の水生生物の保全に係る環境基準の類型が指定されたことから、2009年度は11水域で、2010年度から2013年度までは12水域で、2014年度からは42水域で環境基準の達成状況を評価しています。

[ノニルフェノール]

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

\*2012年8月に水生生物の保全に係る環境基準項目に追加され、2013年度は11水域で、2014年度からは42水域で環境基準の達成状況を評価しています。

[LAS]

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	98	95	95	100	98	100	100	100	100	100	100

\*2013年3月に水生生物の保全に係る環境基準項目に追加され、2014年度から42水域で環境基準の達成状況を評価しています。

(2) 湖沼 (COD、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS)

ア COD

類型指定がされている油ヶ淵<sup>あぶらがふち</sup>では環境基準を達成していませんが、水質の長期的な推移をみると改善傾向にあります。

湖沼1水域におけるCODの環境基準達成状況

水域名	類型	環境基準値 (COD75%水質値)	年度				
			2020	2021	2022	2023	2024
油ヶ淵	B	5 mg/L 以下	×	×	×	×	×

油ヶ淵におけるCODの経年変化 (mg/L)

年度	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987
COD75%水質値	17	11	12	15	13	12	12	12	12	13	13	16	9.9	12	14
COD年間平均値	14	12	11	11	11	9.7	11	12	12	12	12	16	9.9	11	12

年度	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
COD75%水質値	13	13	13	9.9	10	9.8	10	11	12	10	9.4	10	9.3	9.9	9.5
COD年間平均値	11	10	10	8.3	8.6	9.2	10	11	11	9.6	8.7	9.5	8.9	8.8	8.4

年度	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
COD75%水質値	11	9.7	10	9.8	9.0	7.6	6.7	7.0	7.6	7.5	7.7	7.5	7.2	7.4	7.4
COD年平均値	9.1	8.3	8.6	8.1	7.5	6.7	5.9	6.6	6.8	6.8	6.9	6.9	6.5	6.9	6.7

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
COD75%水質値	6.9	8.1	7.9	6.6	7.3	7.0	8.2
COD年平均値	6.5	6.6	6.9	6.4	6.7	6.4	6.9

イ 全亜鉛、ノニルフェノール、LAS

類型指定がされている油ヶ淵<sup>あぶらがふち</sup>では全亜鉛、ノニルフェノール及びLASの環境基準を達成しました。

湖沼1水域における全亜鉛、ノニルフェノール、LASの環境基準達成状況

水域名	項目	類型	環境基準値 (平均値)	年度				
				2020	2021	2022	2023	2024
油ヶ淵	全亜鉛	生物B	0.03 mg/L 以下	○	○	○	○	○
	ノニルフェノール	生物B	0.002 mg/L 以下	○	○	○	○	○
	LAS	生物B	0.05 mg/L 以下	○	○	○	○	○

(3) 海域 (COD、全窒素、全りん、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS)

ア COD

類型指定がされている11水域のうち、5水域で環境基準を達成し、達成率は45%でした。長期的な推移をみると概ね横ばいです。

海域11水域におけるCODの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			2022年度環境基準達成率：5/11×100=45%
			2022	2023	2024	
伊勢湾	名古屋港(甲)	C	○	○	○	2023年度環境基準達成率：5/11×100=45%
	名古屋港(乙)	B	×	×	×	2024年度環境基準達成率：5/11×100=45%
	常滑地先海域	B	×	×	×	類型区分 環境基準値 (COD75%水質値)
	伊勢湾	A	×	×	×	A 2 mg/L 以下
衣浦湾	衣浦港	C	○	○	○	B 3 mg/L 以下
	衣浦港南部	C	○	○	○	C 8 mg/L 以下
	衣浦湾	A	×	×	×	
渥美湾	蒲郡地先海域	C	○	○	○	
	神野・田原地先海域	C	○	○	○	
	渥美湾(甲)	B	×	×	×	
	渥美湾(乙)	A	×	×	×	

海域におけるCODの環境基準達成率の推移

年度	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
達成率(%)	64	55	55	55	45	55	64	64	64	45	45	45	55	55	55	73

年度	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
達成率(%)	55	64	55	55	55	55	64	55	45	45	55	50	60	55	55	55

年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
達成率(%)	55	45	64	55	55	45	55	55	45	45	64	55	45	55	45	55

年度	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	45	45	45	45

イ 全窒素、全りん

類型指定がされている6水域のうち、全窒素は6水域全てで達成し、達成率は100%でした。全りんは5水域で環境基準を達成し、達成率は83%でした。環境基準達成率の長期的な推移をみるといずれの項目も改善傾向にあります。

海域6水域における全窒素の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			2022年度環境基準達成率：6/6×100=100%	
			2022	2023	2024		
伊勢湾	伊勢湾(イ)	Ⅳ	○	○	○	2023年度環境基準達成率：6/6×100=100%	
	伊勢湾(ハ)	Ⅲ	○	○	○		
	伊勢湾(ニ)	Ⅱ	○	○	○		
三河湾	三河湾(イ)	Ⅳ	○	○	○	2024年度環境基準達成率：6/6×100=100%	
	三河湾(ロ)	Ⅲ	○	○	○		
	三河湾(ハ)	Ⅱ	○	○	○		
						類型区分	環境基準値（全窒素平均値）
						Ⅱ	0.3 mg/L 以下
						Ⅲ	0.6 mg/L 以下
						Ⅳ	1 mg/L 以下

海域6水域における全りんの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			2022年度環境基準達成率：5/6×100=83%	
			2022	2023	2024		
伊勢湾	伊勢湾(イ)	Ⅳ	○	○	○	2023年度環境基準達成率：5/6×100=83%	
	伊勢湾(ハ)	Ⅲ	○	○	○		
	伊勢湾(ニ)	Ⅱ	○	○	○		
三河湾	三河湾(イ)	Ⅳ	○	○	○	2024年度環境基準達成率：5/6×100=83%	
	三河湾(ロ)	Ⅲ	○	○	○		
	三河湾(ハ)	Ⅱ	×	×	×		
						類型区分	環境基準値（全りん平均値）
						Ⅱ	0.03 mg/L 以下
						Ⅲ	0.05 mg/L 以下
						Ⅳ	0.09 mg/L 以下

海域における全窒素、全りんの環境基準達成率の推移

[全窒素]

年度	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
達成率(%)	67	67	50	67	67	67	83	83	50	83	83	100	83	83	83

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	83	83	100	100	83	83	83	83	83	83	83	100	100	100

[全りん]

年度	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
達成率(%)	33	17	33	33	50	67	50	50	50	67	33	50	83	33	83

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	33	50	83	67	67	100	83	100	100	100	67	83	83	83



ウ 全亜鉛、ノニルフェノール、LAS

類型指定がされている9水域のうち、全亜鉛は8水域で環境基準を達成し、達成率は89%でした。ノニルフェノール及びLASは9水域全てで環境基準を達成し、達成率は100%でした。

海域9水域における全亜鉛の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			2022年度環境基準達成率：9/9×100=100%	2023年度環境基準達成率：9/9×100=100%	2024年度環境基準達成率：8/9×100=89%	
			2022	2023	2024				
伊勢湾	伊勢湾	A	○	○	○	類型区分	環境基準値（全亜鉛平均値）		
	伊勢湾(イ)	特A	○	○	×			特A	0.01mg/L以下
	伊勢湾(ハ)	特A	○	○	○			A	0.02mg/L以下
	伊勢湾(ホ)	特A	○	○	○				
三河湾	三河湾(イ)	A	○	○	○				
	三河湾(ロ)	特A	○	○	○				
	三河湾(ハ)	特A	○	○	○				
	三河湾(ニ)	A	○	○	○				
	三河湾(ホ)	特A	○	○	○				

海域9水域におけるノニルフェノールの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			2022年度環境基準達成率：9/9×100=100%	2023年度環境基準達成率：9/9×100=100%	2024年度環境基準達成率：9/9×100=100%	
			2022	2023	2024				
伊勢湾	伊勢湾	A	○	○	○	類型区分	環境基準値（ノニルフェノール平均値）		
	伊勢湾(イ)	特A	○	○	○			特A	0.0007mg/L以下
	伊勢湾(ハ)	特A	○	○	○			A	0.001mg/L以下
	伊勢湾(ホ)	特A	○	○	○				
三河湾	三河湾(イ)	A	○	○	○				
	三河湾(ロ)	特A	○	○	○				
	三河湾(ハ)	特A	○	○	○				
	三河湾(ニ)	A	○	○	○				
	三河湾(ホ)	特A	○	○	○				

海域9水域におけるLASの環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	年度			2022年度環境基準達成率：9/9×100=100%	2023年度環境基準達成率：9/9×100=100%	2024年度環境基準達成率：9/9×100=100%	
			2022	2023	2024				
伊勢湾	伊勢湾	A	○	○	○	類型区分	環境基準値（LAS平均値）		
	伊勢湾(イ)	特A	○	○	○			特A	0.006mg/L以下
	伊勢湾(ハ)	特A	○	○	○			A	0.01mg/L以下
	伊勢湾(ホ)	特A	○	○	○				
三河湾	三河湾(イ)	A	○	○	○				
	三河湾(ロ)	特A	○	○	○				
	三河湾(ハ)	特A	○	○	○				
	三河湾(ニ)	A	○	○	○				
	三河湾(ホ)	特A	○	○	○				

海域における全亜鉛、ノニルフェノール、LASの環境基準達成率の推移

[全亜鉛]

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	75	100	100	100	100	100	100	75	100	100	100	89

\*2013年度からは伊勢湾4水域で、2022年度からは三河湾の類型指定に伴い9水域で環境基準の達成状況进行评估しています。

[ノニルフェノール]

年 度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

\*2013年度からは伊勢湾4水域で、2022年度からは三河湾の類型指定に伴い9水域で環境基準の達成状況を評価しています。

[LAS]

年 度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
達成率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

\*2014年度からは伊勢湾4水域で、2022年度からは三河湾の類型指定に伴い9水域で環境基準の達成状況を評価しています。

(参考)環境基準の達成状況の評価について

環境基準達成の評価は、環境省が示している基準に則って判断します。

項目	評価単位	評価方法
BOD (河川) COD (湖沼及び海域)	水域	水域内のすべての環境基準点* <sup>1</sup> において、75%水質値* <sup>3</sup> が環境基準に適合
大腸菌数	環境基準点	90%水質値* <sup>4</sup> が環境基準に適合
全亜鉛、ノニルフェノール 及びLAS	水域	水域内のすべての環境基準点* <sup>1</sup> * <sup>2</sup> において、年間平均値が環境基準に適合
全窒素、全りん	水域	水域内の各環境基準点における表層の年間平均値を、当該水域内のすべての環境基準点* <sup>2</sup> において平均した値が環境基準に適合

\*1 河川：木曾川水域におけるBODの環境基準点は、岐阜県及び三重県の調査分を含み、全亜鉛、ノニルフェノール及びLASの環境基準点は三重県の調査分を含む。

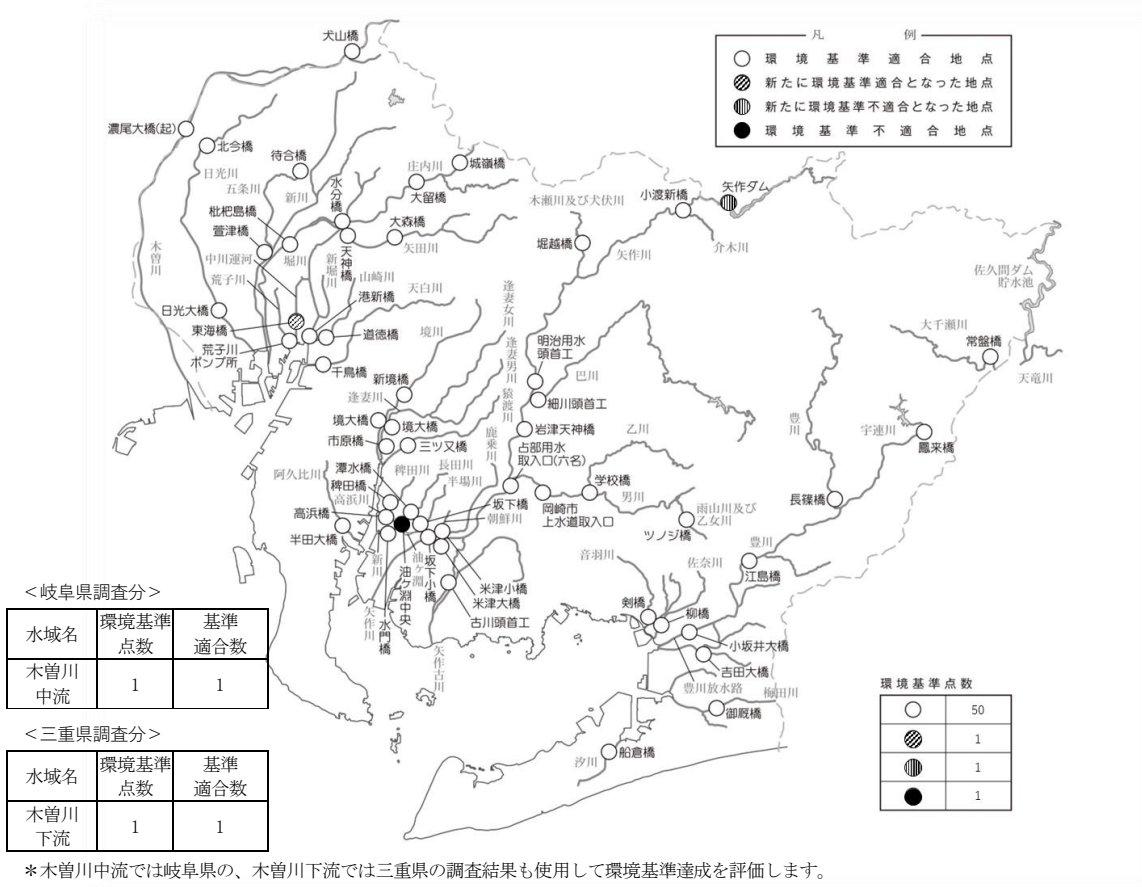
\*2 海域：伊勢湾水域における全窒素、全りん、全亜鉛、ノニルフェノール及びLASの環境基準点は三重県の調査分を含む。

\*3 75%水質値：年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、 $0.75 \times n$ 番目の数値

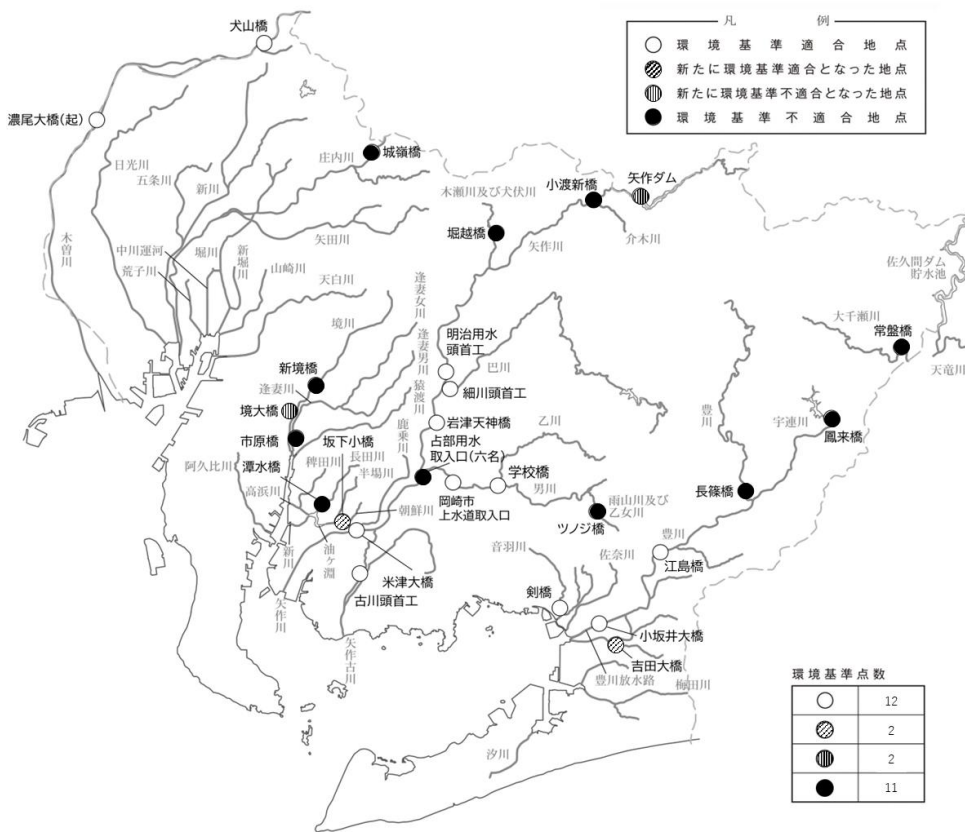
\*4 90%水質値：年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、 $0.9 \times n$ 番目の数値

なお、環境基準達成率は、大腸菌数は「(達成環境基準点) / (総環境基準点) × 100」、大腸菌数以外は「(達成水域数) / (総水域数) × 100」により算出した。

(参考1) 河川・湖沼における環境基準の適合状況 (BOD・COD)

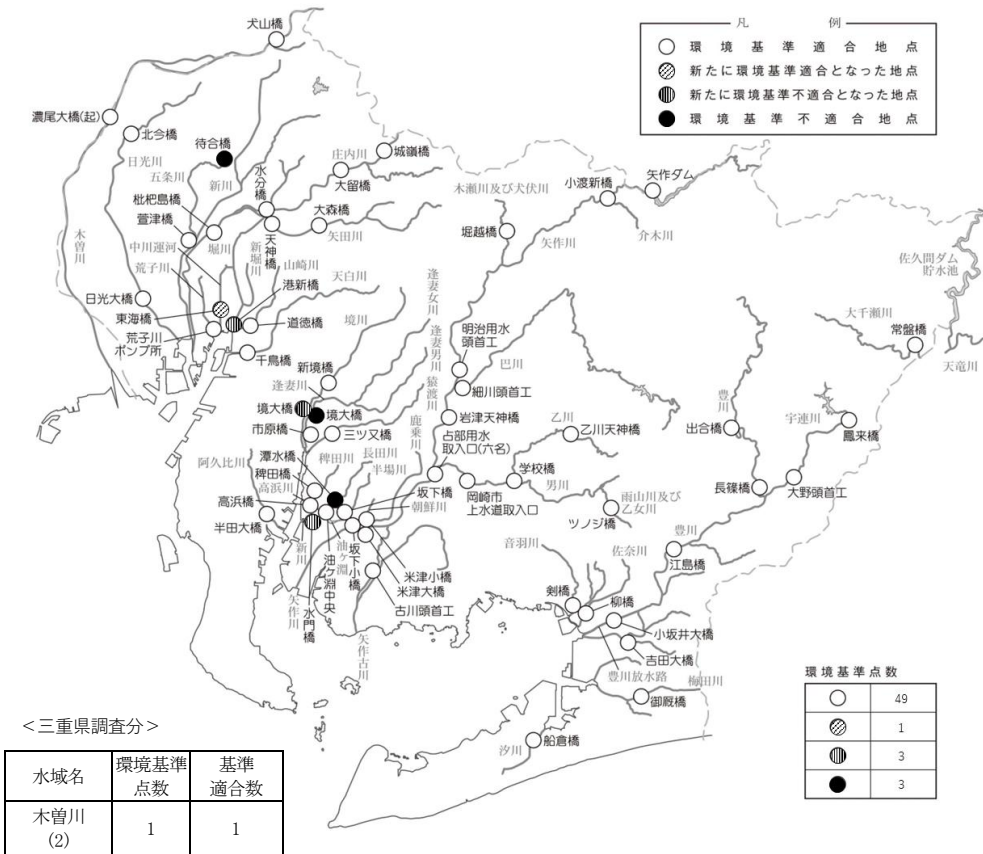


(参考2) 河川における環境基準の適合状況 (大腸菌数)

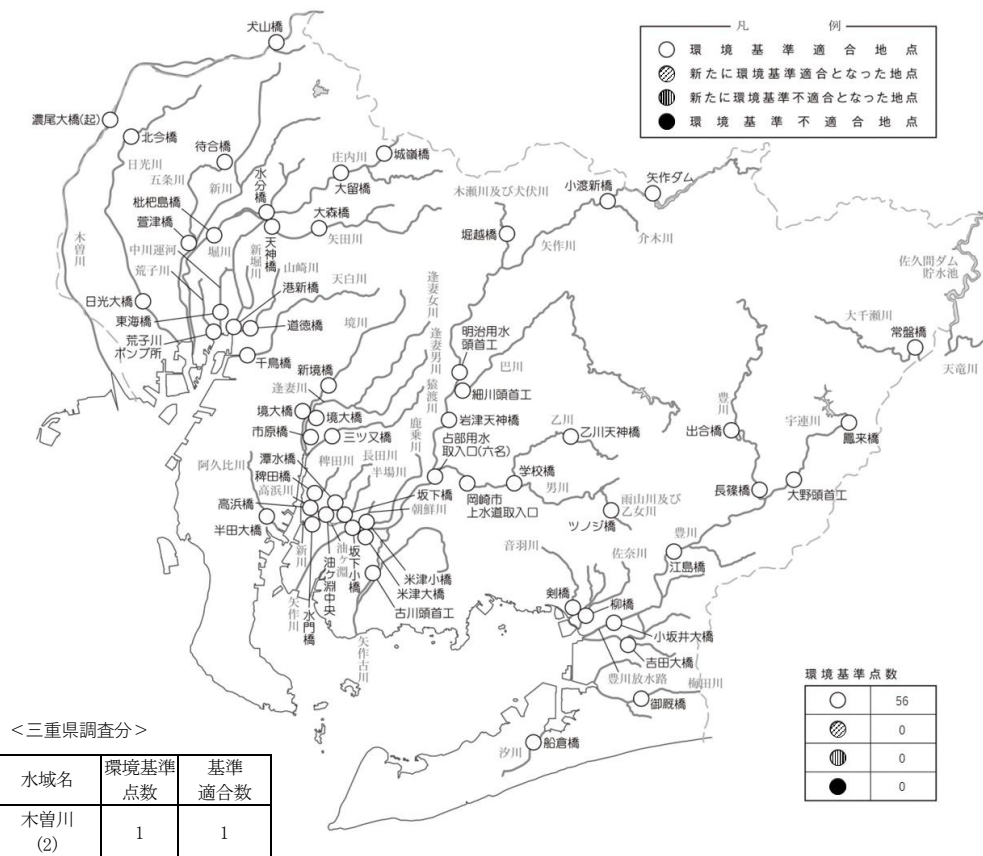


(参考3) 河川・湖沼における環境基準の適合状況 (水生生物の保全に係る環境基準項目)

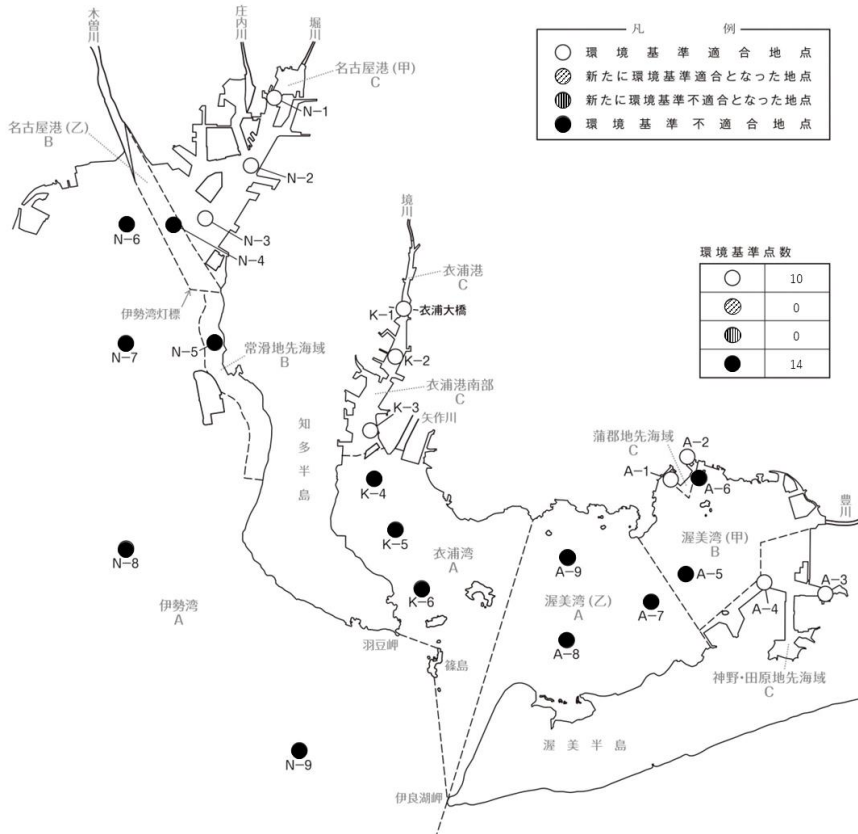
【全亜鉛】



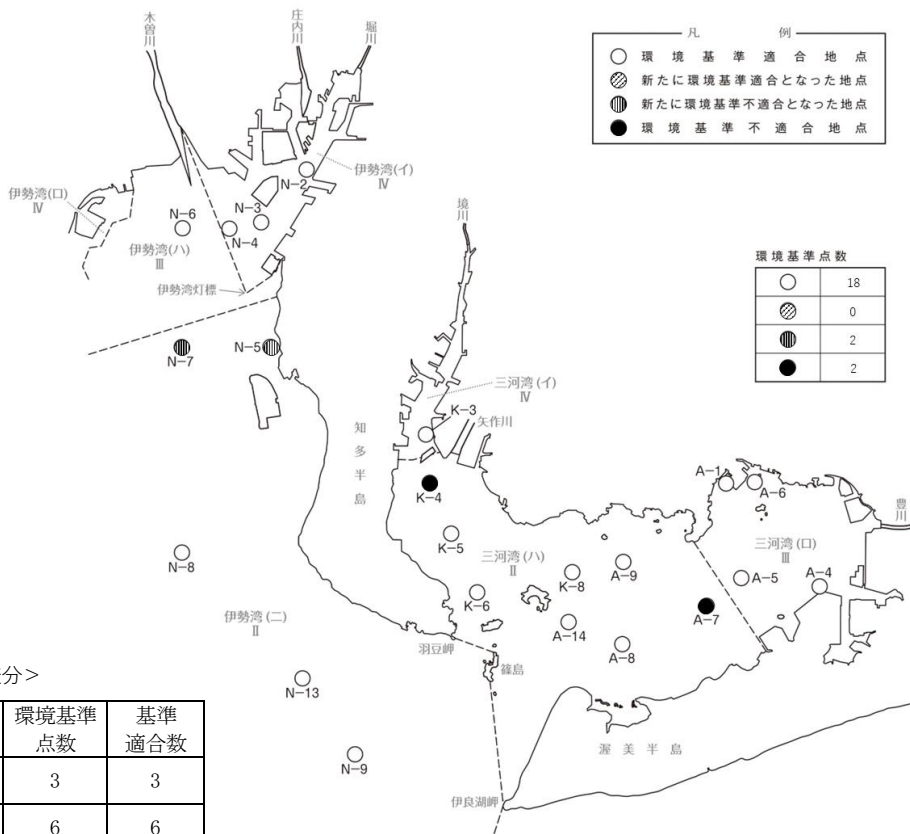
【ノニルフェノール、LAS】



(参考4) 海域における環境基準の適合状況 (COD)



(参考5) 海域における環境基準の適合状況 (全窒素)

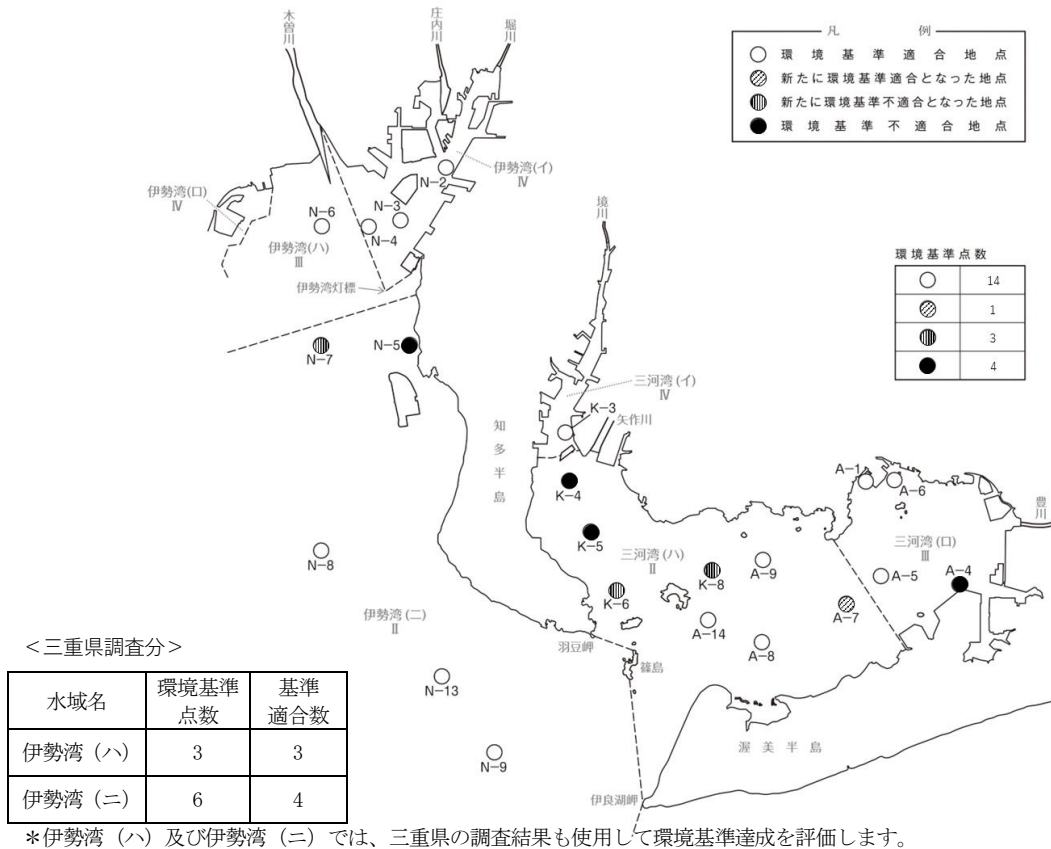


<三重県調査分>

水域名	環境基準 点数	基準 適合数
伊勢湾 (ハ)	3	3
伊勢湾 (ニ)	6	6

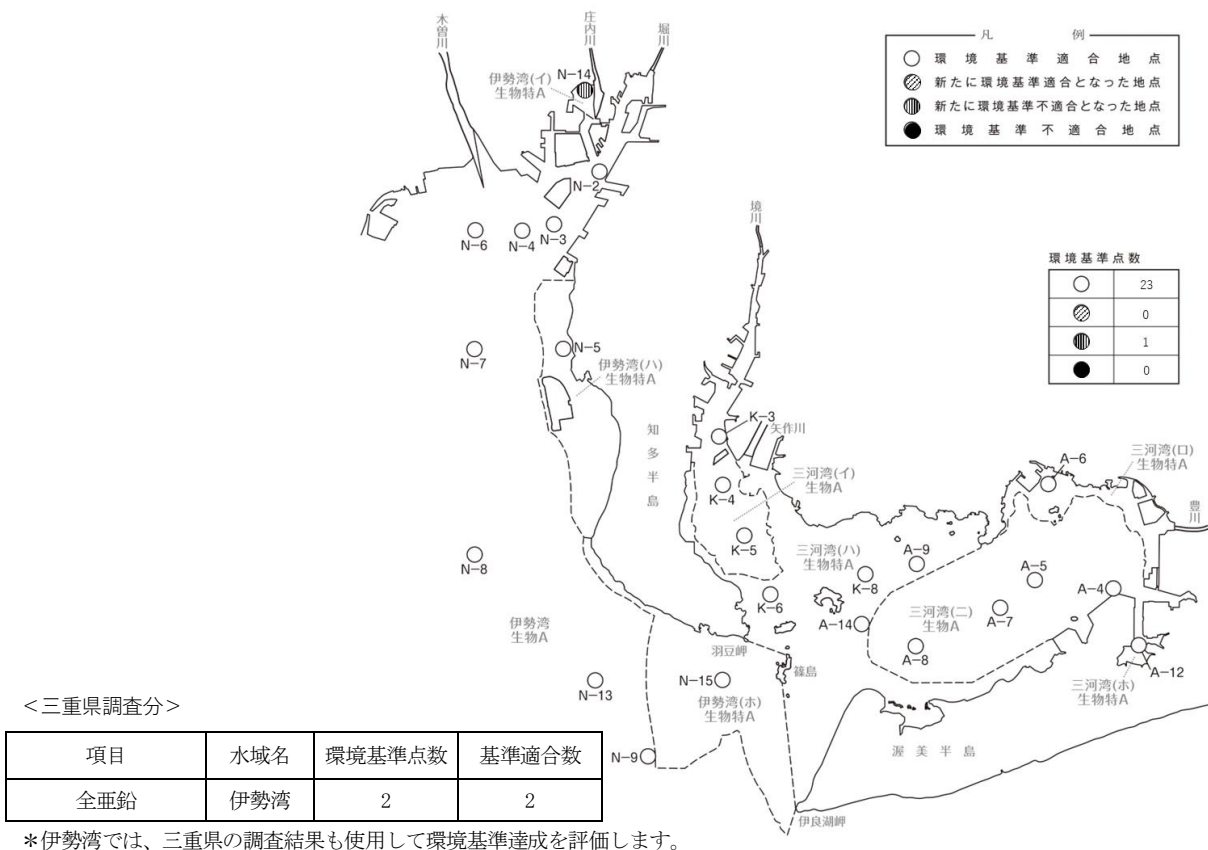
\*伊勢湾 (ハ) 及び伊勢湾 (ニ) では、三重県の調査結果も使用して環境基準達成を評価します。

(参考6) 海域における環境基準の適合状況 (全りん)

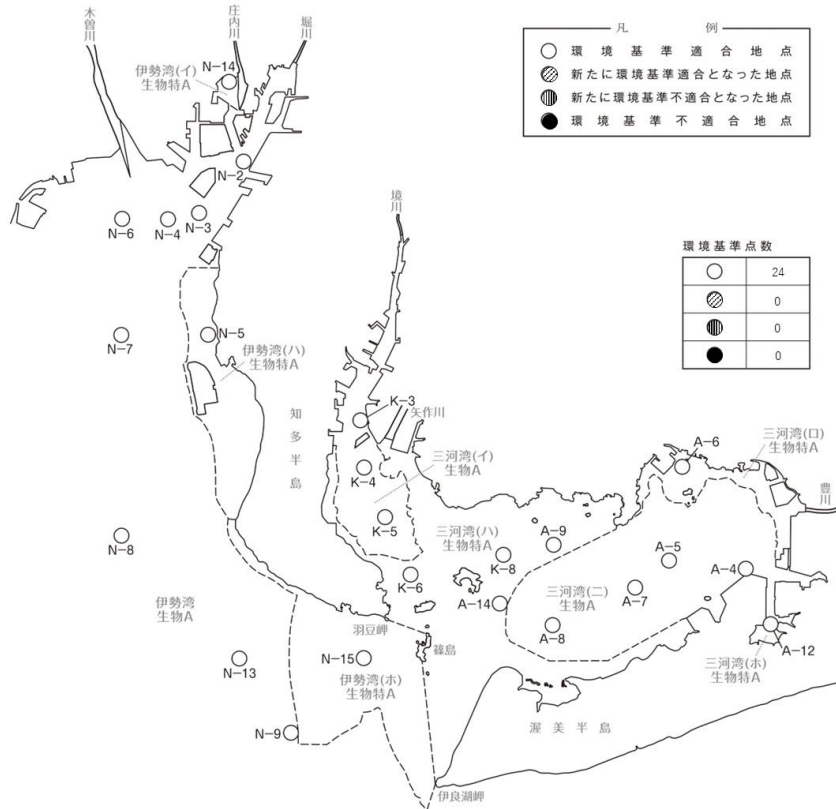


(参考7) 海域における環境基準の適合状況 (水生生物の保全に係る環境基準項目)

【全亜鉛】



(参考8) 海域における環境基準の適合状況 (水生生物の保全に係る環境基準項目)  
【ノニルフェノール、LAS】

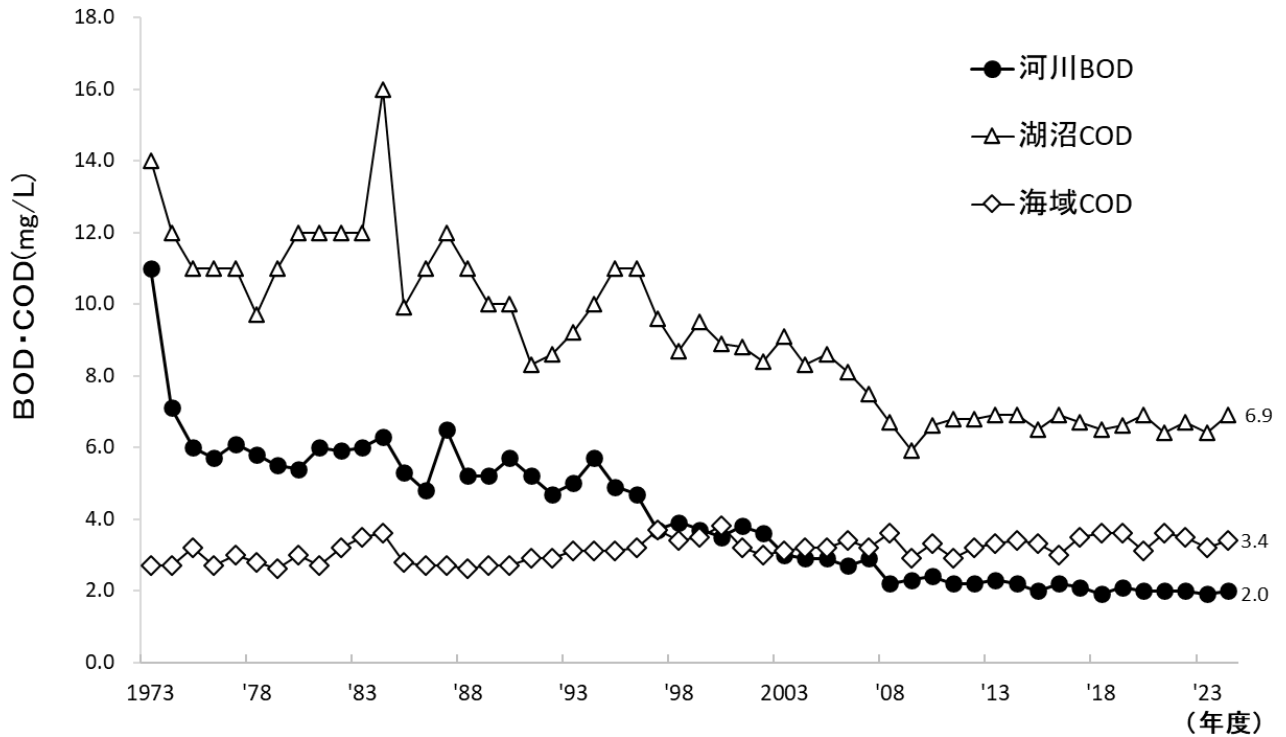


<三重県調査分>

項目	水域名	環境基準点数	基準適合数
ノニルフェノール	伊勢湾	2	2
LAS		2	2

\*伊勢湾では、三重県の調査結果も使用して環境基準達成を評価します。

(参考9) 河川、湖沼、海域におけるBOD又はCODの推移 (年間平均値)



BOD又はCOD年間平均値 (環境基準点のみ)

年度	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
河川BOD (mg/L)	11	7.1	6.0	5.7	6.1	5.8	5.5	5.4	6.0	5.9	6.0	6.3	5.3	4.8	6.5	5.2
湖沼COD (mg/L)	14	12	11	11	11	9.7	11	12	12	12	12	16	9.9	11	12	11
海域COD (mg/L)	2.7	2.7	3.2	2.7	3.0	2.8	2.6	3.0	2.7	3.2	3.5	3.6	2.8	2.7	2.7	2.6

年度	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
河川BOD (mg/L)	5.2	5.7	5.2	4.7	5.0	5.7	4.9	4.7	3.7	3.9	3.7	3.5	3.8	3.6	3.0	2.9
湖沼COD (mg/L)	10	10	8.3	8.6	9.2	10	11	11	9.6	8.7	9.5	8.9	8.8	8.4	9.1	8.3
海域COD (mg/L)	2.7	2.7	2.9	2.9	3.1	3.1	3.1	3.2	3.7	3.4	3.5	3.8	3.2	3.0	3.1	3.2

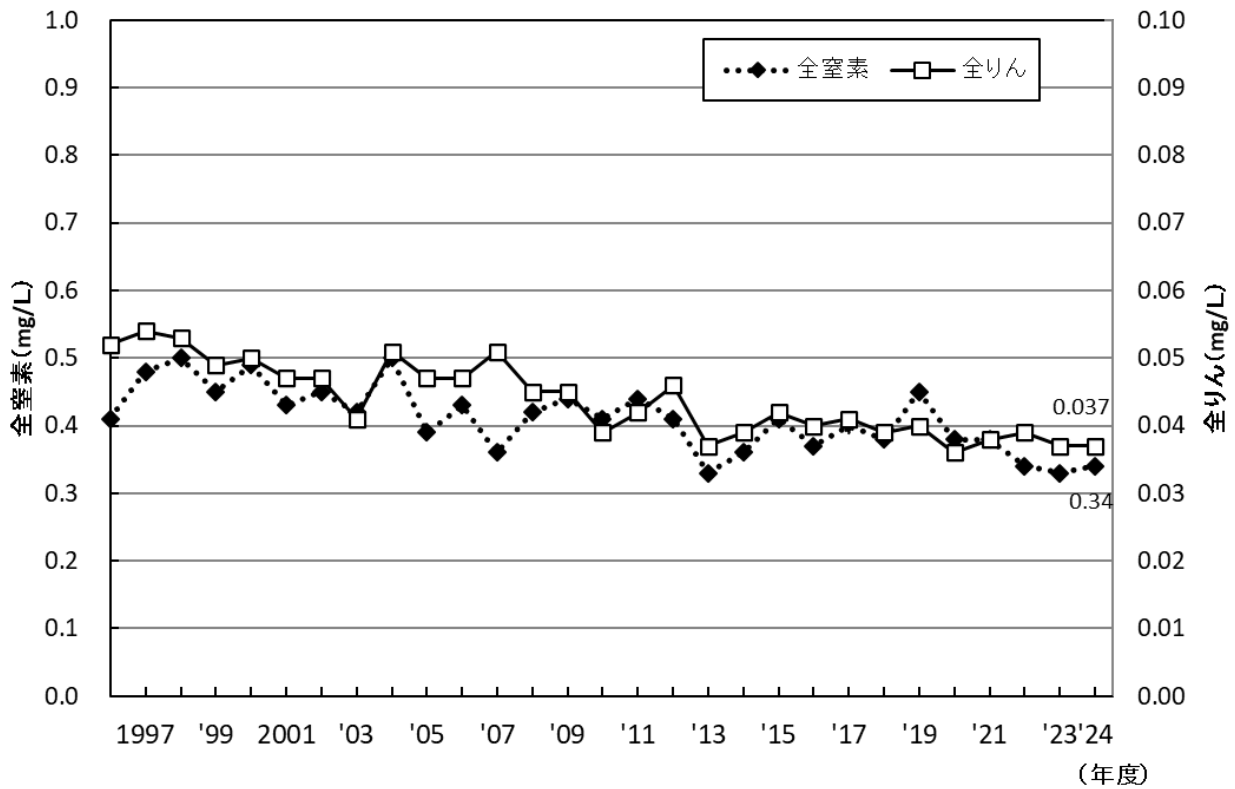
年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
河川BOD (mg/L)	2.9	2.7	2.9	2.2	2.3	2.4	2.2	2.2	2.3	2.2	2.0	2.2	2.1	1.9	2.1	2.0
湖沼COD (mg/L)	8.6	8.1	7.5	6.7	5.9	6.6	6.8	6.8	6.9	6.9	6.5	6.9	6.7	6.5	6.6	6.9
海域COD (mg/L)	3.2	3.4	3.2	3.6	2.9	3.3	2.9	3.2	3.3	3.4	3.3	3.0	3.5	3.6	3.6	3.1

年度	2021	2022	2023	2024
河川BOD (mg/L)	2.0	2.0	1.9	2.0
湖沼COD (mg/L)	6.4	6.7	6.4	6.9
海域COD (mg/L)	3.6	3.5	3.2	3.4

\*河川はBOD、湖沼及び海域はCODの愛知県の各環境基準点における年間平均値を用いて算出しています。



(参考 10) 海域における全窒素及び全りん濃度の推移 (年間平均値)



年度	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
全窒素 (mg/L)	0.41	0.48	0.50	0.45	0.49	0.43	0.45	0.42	0.50	0.39
全りん (mg/L)	0.052	0.054	0.053	0.049	0.050	0.047	0.047	0.041	0.051	0.047

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
全窒素 (mg/L)	0.43	0.36	0.42	0.44	0.41	0.44	0.41	0.33	0.36	0.41
全りん (mg/L)	0.047	0.051	0.045	0.045	0.039	0.042	0.046	0.037	0.039	0.042

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
全窒素 (mg/L)	0.37	0.40	0.38	0.45	0.38	0.38	0.34	0.33	0.34
全りん (mg/L)	0.040	0.041	0.039	0.040	0.036	0.038	0.039	0.037	0.037

\* 全窒素及び全りんの愛知県の各環境基準点における年間平均値を用いて算出しています。